

2019年闘争 金属労協集計対象組合 回答状況

2019年3月13日 15:30 現在 金属労協政策企画局

産別	組合	回答日	集約方向	賃金			個別賃金到達水準		一時金		最低賃金協定		産別重点項目	
				回答方式・銘柄	賃金構造維持分	賃上げ	合計	銘柄	水準*1	金額	月数	引上額		水準
自動車総連	トヨタ	3/13	集			人への投資も含め、全組員一人平均10,700円	1行目:若手技能職*1 309,530円 382,360円 2行目:中堅技能職*2 417,050円 (40歳相当)	夏120万円 ※組合要求の年間6.7ヵ月について、今回までその一部について回答し、残りの部分については別途協議。					一般組員と合わせての回答あり	
	日産	3/13	集			平均賃金改定原資9,000円	316,600円(別途確認) 350,100円(別途確認)	2,172,400円	(5.7ヵ月)*9				シニアパートナー組員、パートナー組員：月次給3,000円、時給20円	
	本田技研	3/13	集			ベースアップ1,400円	299,725円 373,025円	(2,397,000円)*9	年間6.3ヵ月				<賃金>定年後再雇用者：正規従業員の賃金引上げと連動し、基準内賃金の引き上げを行う。嘱託従業員：等級・号数で賃金算出されている嘱託従業員のベースアップを行う。	
	マツダ	3/13	集			賃金・処遇改善原資9,000円	別途確定		5.2ヵ月				<賃金引き上げ> エキスパート・ファミリー組員および期間社員組員：一般組員への回答の趣旨を踏まえ、要求への対応方法については別途協議 <年間一時金> エキスパート・ファミリー組員：水準・配分は、一般組員に連動する。 期間社員組員：妥結した夏季・冬季一時金それぞれの月数に14,000円を乗じた金額を特別手当に加算する。	
	三菱重工	3/13	集			賃金改善分1,400円(賃金制度維持分は別途確認)	別途確定		5.7ヵ月				<賃金改善分>シニア・パートナー社員、期間社員：時給20円、月給3,300円パートタイマー：別途協議	
	スズキ													
	ダイハツ	3/13	集			賃金水準維持+賃金改善分1,500円	別途確定		5.7ヵ月					シニアパートナー・パートタイマー組員 ：月給者3,200円/月、日給者20円/時5.7ヵ月2.8ヵ月2.9ヵ月
	SUBARU	3/13	集			賃金体系維持+賃金改善分1,000円	別途確定		年間5.6ヵ月					再雇用者(シニアスタッフ、シニアパートナー)：一般組員の賃金改善と同額を増額し支給する。
	いすゞ	3/13	集			賃金カーブ維持分+改善分1,400円	別途確定		5.0ヵ月 +1.0ヵ月					再雇用組員：日給50円、月給1,017円の引上げ
	日野	3/13	集			賃金改善2,000円(平均賃金引上げ総額組員一人当たり6,814円)	273,168円*7 288,628円*7	年間1,628,000円	年間5.9ヵ月					<賃金引き上げ>シニア組員：労使専門委員会にて協議する。<一時金>シニア組員：一人平均で5.9ヵ月相当とする。
ヤマハ発動機														
計														

\*1:「技能職若手労働者(若手技能職)」とは、生産現場において、上司の包括的な指示の下、日常の担当業務を独力で遂行できる技能を有し、小集団の中で後輩への適切な指導やチームワークの醸成ができ、近い将来、監督者との間に立って職場を底支える中堅の作業者となり得る資質・能力を備えた者。3人世帯。  
\*2:「技能職中堅労働者(中堅技能職)」とは、生産現場において、習熟期間をほぼ終了し、基幹的作業に対して一人前の技能を有し、後輩への適切なアドバイスとチームワークの醸成ができ、近い将来、熟練作業者あるいは優秀な監督者となり得る資質・能力を備えた者。4人世帯。

\*3：40歳相当の技能職銘柄  
\*4：前年度到達水準が維持されることを確認する(参考値)  
\*5：要求は行うが水準は非公開  
\*6：3人世帯で算出  
\*7：現行値に賃金改善分を反映させた理論値  
\*8：全組員には、シニア期間従業員会員、スキルド・パートナー会員、パートタイマー会員を含む  
\*9：回答水準の置き換え(組合換算値)

産別	組合	回答日	集約方向	回答方式・銘柄	賃金			個別賃金到達水準		一時金		最低賃金協定		産別重点項目
					賃金構造維持分	賃上げ	合計	銘柄	水準	金額	月数	引上額	水準	
電機 連合	パナソニックグループ労連(*2)	3/13	集	個別		1,000		開発・設計職 (*1)	336,000	(業績連動算定方式)		1,000	163,000	
	日立グループ連合・日立製作所	3/13	集	個別		1,000		開発・設計職 (*1)	312,500	年間1,983,870円	年間6.15カ月 +特別加算 0.15カ月	1,000	163,000	
	全富士通労連・富士通	3/13	集	個別		1,000		開発・設計職 (*1)	319,900	(業績連動算定方式)		1,000	163,000	
	東芝グループ連合・東芝	3/13	集	個別		1,000		開発・設計職 (*1)	318,700	(業績連動算定方式)		1,000	163,000	
	三菱電機労連・三菱電機	3/13	集	個別		1,000		開発・設計職 (*1)	320,500	年間1,697,000円	年間5.89カ月	1,000	163,000	
	NECグループ連合・日本電気	3/13	集	個別		1,000		開発・設計職 (*1)	330,500	(業績連動算定方式)		1,000	163,000	
	シャープグループ労連・シャープ	3/13	集	個別		1,000		開発・設計職 (*1)	330,500	(業績連動算定方式)		1,000	164,000	
	富士電機グループ連合・富士電機	3/13	集	個別		1,000		開発・設計職 (*1)	328,700	年間1,838,000円	年間5.6カ月	1,000	163,000	
	村田製作所グループ労連・村田製作所	3/13	集	個別		1,000		開発・設計職 (*1)	320,800	(業績連動算定方式)		1,000	163,000	
	OKIグループ連合・沖電気工業	3/13	集	個別		1,000		開発・設計職 (*1)	310,100	年間1,522,600円	年間4.6カ月	1,000	163,000	
	安川グループエオン・安川電機	3/13	集	個別		1,000		開発・設計職 (*1)	312,950	(業績連動算定方式)		1,000	163,000	
	明電舎	3/13	集	個別		1,000		開発・設計職 (*1)	322,500	(業績連動算定方式)		1,000	163,000	
バイオニア労連・バイオニア														

(\*1) 「開発・設計職」は、開発・設計職基幹労働者賃金：スキル・能力基準『レベル4』30歳相当  
(\*2) パナソニックグループ労連は、パナソニック㈱に対峙する8組合の数値

産別	組合	回答日	集約方向	賃金			個別賃金到達水準		一時金		最低賃金協定		産別重点項目	
				回答方式・銘柄	賃金構造維持分	賃上げ	合計	銘柄	水準	金額	月数	引上額		水準
J A M	オークマ	3/12	集	平均	6,300	2,438	8,738			年間1,618,000円	年間5.95ヵ月	3,000 19	168,900 1,053	
	島津	3/12	集	平均	5,543	1,000+α (福利厚生カフエテリアアップラン改善原資) 1,000	6,543			半期業績連動				介護関連諸制度の適用要件の緩和
	アズビル	3/6	集	平均 35歳	4,438	2,646	7,084			年間業績連動		20	1,020(※1)	
	横河電機	3/12	集	平均 30歳		1,525 1,525		30歳	275,725		年間5.8ヵ月			
	ジーエス・ユアサ	3/13	集	35歳		※改善分・ベア+諸手当 1,000		35歳	319,100		年間5.07ヵ月	30	990	
	NTN	3/12	集	30歳		1,200		30歳	272,600		年間5.0ヵ月	1,200 25	176,200 960	再雇用者時給10円引上げ期間社員日給100円引上げ
	日本精工	3/12	集	35歳		1,200+住宅手当		35歳	292,030+住宅手当	年間業績連動				
	クボタ労連													
	コマツ	3/12	集	平均	6,000	2,000	8,000			年間業績連動				「人事賃金制度」、「退職金制度」の改定を進めた上で、定年延長の実施
	ヤンマー													
井関農機	3/12	集	平均	6,182		6,182			年間900,000円	年間3.02ヵ月	20 (20) (※2)	930 (970)		

※1 東京・神奈川・大阪：1,020円  
埼玉・千葉・愛知・京都・兵庫：950円、他：900円

※2 () はフルタイム1年以上勤務者

産別	組合	回答日	集約方向	賃金				一時金		最低賃金協定		産別重点項目		
				回答方式・銘柄	賃金構造維持分*1	賃上げ	合計	個別賃金到達水準		金額	月数		引上額	水準
								銘柄	水準					
基幹労働連	新日鐵住金	—							業績連動方式					
	JFEスチール	—							業績連動方式					
	神戸製鋼	—							業績連動方式					
	日新製鋼	—							業績連動方式					
	三菱重工	3/13								年間5.8ヵ月				
	川崎重工	3/13							業績連動方式					
	I H I	3/13								年間5.6ヵ月+協力金2万円				
	住友重機械	3/13								年間5.78ヵ月				
	三井E&S	3/13							業績連動方式					
	キャタピラー ジャパン	3/13								季節手当等に織込済				
	日立造船	3/13								17万円+4ヵ月				
	三菱マテリアル	3/13								業績連動方式				
	住友金属鉱山	3/13								年間180万円				
	三井金属									業績連動方式				
	DOWA	3/13								業績連動方式				
J X 金属	3/13								業績連動方式					

\*1：新日鐵住金～日新製鋼は、35歳生産職標準、三菱重工～JX金属は、組合員平均。

産別	組合	回答日	集約方向	賃金				一時金		最低賃金協定		産別重点項目		
				回答方式・銘柄	賃金構造維持分	賃上げ	合計	個別賃金到達水準		金額	月数		引上額	水準
								銘柄	水準					
全電線	古河電工			35歳個別										
	住友電工	3/13	集	35歳個別		1,000			年間1,644,000円	年間5.0ヵ月				
	フジクラ	3/13	集	平均		1,000	35歳個別		年間1,328,800	年間4.35ヵ月				